



10月に入ってから秋らしい日が続いていますが、皆さん、いかがお過ごしでしょうか？

今号の写真は、季節外れに咲いた桜の花です。20日の朝に撮ったものです。

最近は毎年のように、季節外れの秋にソメイヨシノに花が咲いています。春のように満開に咲くわけではなく、数本の木にまばらに数個咲くだけですが。しかし今年は、例年より咲いている木がとても多い。しかもソメイヨシノだけではなく、オオシマザクラや吉

野から移植されたヤマザクラにも咲いています。この写真は、その吉野のヤマザクラです。他の木は、まばらに数個咲いているだけですが、この吉野のヤマザクラは、ほとんど満開と言っているほどの見事な咲きっぷりです。

春に咲くはずの花が、なぜ秋に咲いてしまうのでしょうか。ニュースでの専門家の話などによれば、夏の猛暑や9月の長雨などの影響で葉が落ちてしまったことによるらしい。この季節は、サクラの木々も色つき始め、渋いながらも紅葉が進み始める頃です。しかし、花を咲かせているサクラは、ほとんど葉が落ちて丸裸状態でした。対照的に、花をつけていないサクラは葉がたっぷり残っていて、紅葉し始めています。

それでは、なぜ葉が失われると花が咲くのでしょうか。通常は葉から「アブシシン酸」という休眠を促すホルモンが送られ、蕾が冬の間に咲かないようにストップがかかっているそうです。葉がなくなるとこの休眠ホルモンが消えてしまいます。それに加えて、秋に暖かい日が続くと、サクラは春がきたと勘違いして花を咲かせてしまうといわれています。確かに今年の10月も、連日暖かな日が続いていますね。そんな季節外れに咲くサクラの話でした。

おまけの情報ですが、上野公園には季節外れではない十月桜もあります。満開状態で、とても綺麗でした(10/20現在)。場所は、清水観音堂のあるエリアです。

さて、12月の確定表をお送りします。今年も12月は「ランチ忘年会 in 高尾山」から始まります。講習会ではなく、会費制です。高尾山薬王院の精進料理を味わいながら、楽しいひと時を過ごしましょう。鎌倉の獅子舞谷の紅葉は毎年であっても外せません。往復コースで、行きと帰りでのんびりと紅葉狩りです。万葉集にも詠われた防人も通ったとされる「よこやまの道」を歩いてみませんか。はるか北九州の地まで戦のために送られる兵士、これが今生の別れかもしれないと見送る家族の姿が目につくようです。そこにはいつの時代にも変わらぬ悲劇、時の為政者に戦に駆り出される庶民の悲しい姿を思い浮かべてしまいます。今年の締めも高尾山です。冬でも比較的暖かな南側の稲荷山コースを登ります。なんのヒネリもありません。2026年、高尾山から始まって高尾山で終わります。皆さんのご参加をお待ちしています。

それでは皆さん、また山でお会いしましょう！